

令和6年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクト創出業務審査評価基準

評価項目	企画提案書 該当項目	評価の視点	点数	係数	評定点
1 実証プロジェクトの創出に向けたプログラムの運営					88
プログラムの内容	1-1	提案されたプログラムは、実現可能なスケジュールに基づいており、本業務の目標である3件以上の実証プロジェクトの創出が期待できるものとなっているか。	4	5	20
支援対象企業の募集	1-2	支援対象企業の確保や事業周知に係る20社以上の個別訪問、募集イベントの開催等について有効な手法が提案されているか。 また、支援対象企業の不足や途中辞退等により本業務の目標の達成が危ぶまれる場合の対応策を準備しているか。	4	4	16
支援対象企業への海外スタートアップ等との連携による新事業提案	1-3	支援対象企業に対して実施するセミナーや個別面談等について、海外スタートアップ等とのマッチングによる新たな事業展開の提案を行う上で、有効な手法が提案されているか。 また、海外スタートアップ等の十分なネットワークを有しているか。	4	4	16
選定企業へのハンズオン支援	1-4	実証プロジェクトの具体化のために、有効なハンズオン支援の手法が提案されているか。 また、選定企業の決裁権者へのアプローチのタイミングや方法は有効か。	4	4	16
設計仕様書の内容	1-5	設計仕様書の構成内容は、支援対象企業や海外スタートアップ等が継続的に取り組むための判断を行う上で十分な内容となっているか。	4	2	8
実証プロジェクトの実効性	1-6	実証プロジェクトが本業務終了後も継続される取組となり、実際に支援対象企業における新たな事業となることが期待できるような工夫が図られているか。	4	3	12
2 県内企業の海外進出や新規事業創出に対する機運醸成					12
協議会ウェブサイトやSNS等の活用による情報発信/イベントの開催	2-1	協議会を巻き込んだ情報発信等により、県内企業の新規事業創出や海外展開に対する機運醸成が期待できる内容となっているか。	4	2	8
再現性	2-2	支援対象企業に限らず県内企業が継続的に、海外スタートアップ等と連携した新規事業創出に自走して取り組むことができるような、効果的な仕掛けが提案されているか。	4	1	4
3 業務の実施体制					8
業務の実施体制	3	人員配置や役割分担等、本業務に関する運営方法は、適切かつ実行力のあるものであるか。	4	2	8
4 提案者の実績					8
提案者の実績	4	提案者がこれまで手掛けた類似の業務について、十分な実績があるか。	4	2	8
5 所要経費					4
予算及び経費内訳	様式③	予算額及び経費の内訳に妥当性があるか。	4	1	4
評定点合計					120

点数4：特に優れている 点数3：優れている 点数2：普通 点数1：やや劣っている 点数0：劣っている

※本評価基準における最低基準点は、72点（評価値の100分の60）とする。